

春日部市立中野小学校 学校だより

わか たけ

若竹

令和5年9月29日 令和5年度第6号

春日部市東中野654 ㊚746-8271 児童数341名 令和5年9月29日現在
<https://schit.net/kasukabe/esnako/>

気付く ~存在の意味~

学校教育目標

- なかよくーやさしく思いやりのある子
- かしこくー学習習慣を身につけ、意欲的に学ぶ子
- のびのびとーめあてを持って、最後までがんばる子

校長 安東 由美子

観測史上最も暑い夏と言われている今年の「夏」にも終わりが見えてきました。ここにきてやっと、朝夕の空気が変わってきたと感じます。空も高くなり、景色も秋の装いとなってまいりました。先日実施された修学旅行では、友達と楽しく活動する6年生の姿がたくさん見られました。今月は、運動会も予定されています。子供たちが、さらにパワーアップする季節となりました。

「ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ組の七、八人は家へ帰らずカムパネルラを真ん中にして校庭の隅の桜の木のところに集まっていた。それは、今夜の星祭りに青いあかりをこしらえて川へ流す（ ）を取りに行く相談らしかったのです。」

これは、宮沢賢治の童話「銀河鉄道の夜」の一節です。（ ）には、秋になると色づくある植物が入るのですが、何が入ると思いますか。柿の実、カエデ、イチョウ…。様々な植物を思い浮かべていただいたのではないのでしょうか。正解は、「カラスウリ」です。「銀河鉄道の夜」には、青いあかりの材料である「カラスウリ」が度々登場します。青いあかりとありますので、熟す前の実かもしれないことが想像できます。間もなくオレンジに熟したカラスウリの実が見られる頃です。緑の木々に絡まるように伸びた蔓にぶら下がる鮮やかなオレンジ色の実、ぱっと目を引きまします。ほとんどの方は、カラスウリの実をご覧になったことはあると思います。では、カラスウリの花はどうでしょう。もしかすると、見たことがない、または、気付かずに過ごしていらっしゃる方が多いかもしれません。すでに花の時期は過ぎているのですが、実からは想像できないほど真っ白な花の姿は、息を飲むほど繊細で可憐なのです。花びらは星形に開き、その一つ一つから細い糸がまるでレース編みのように広がっています。神秘的という表現がぴったりです。

さて、私たちは、様々なモノに囲まれて生活しています。それらは、だれにでも平等に存在しているものがほとんどです。しかし、見ようとした時にしか見えないモノの方が多いのではないのでしょうか。気付く目、気付く心、気付く耳…五感をしっかり働かせることで、出会えるモノが増えるはずですよ。少しゆったりとした気持ちで、周りに目を向けてみたいですね。新しい何かを待っていそうです。

今月も、子供たちが安全にそして健康的に過ごせるよう、感染症対策も含め適切に対応してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解と温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



青空を背に、気持ちよさそうです。秋の鎌倉にて



まだまだ夏と秋が混在しています。

今月の生活目標

ばこ
くつ箱のくつのかかとをそろえよう

9月の教育活動

1年生校外学習（茨城県自然博物館）



21日（木）に1年生の校外学習で茨城県自然博物館に行きました。芝の広場でたくさん遊び、館内ではグループごとに恐竜や魚・昆虫などの見学をしました。協力して楽しく過ごせました。

生命の安全教育（2年）



全学級で発達段階に応じた生命の安全教育を行っています。これは、子供たちが性暴力の加害者や被害者にならないよう、生命を大切に考える考えや態度を身に付けることを目指すものです。

放課後子供教室



今年度2回目の放課後子供教室が開催されました。ハルーン教室とグランドゴルフのどちらかを選び、講師や地域の方々に教えていただきながら、とても楽しい時間を過ごしました。

トイレの改修



待ちに待ったトイレの改修が始まりました。東側のトイレの改修中です。3階は改修が終わり、使用できるようになりました。子供たちも喜んでます。

修学旅行6年（鎌倉・箱根方面）



9月26日（火）、27日（水）で実施しました。子供たちはグループ活動でも協力して行動でき成長を感じました。